

# みちこだより

(日本共産党・笠岡市議会議員 ひのつ倫子)  
自宅〒714-0055笠岡市生江浜965 Tel&Fax66-1738

2012年9月 No.50  
日本共産党笠岡市議団発行  
〒714-0081 笠岡市笠岡5945-12  
Tel63-6001 Fax63-4164  
携帯090-2862-4775



9月議会のご報告を  
お届けします。

先の国会で、民主党野田内閣は、民意に背いて消費税率を10%へと引き上げる消費税増税法案と社会保障の解体を進める「一体改革」法を強行、成立させました。

東日本大震災と福島原発事故から一年半がたちましたが、長期のデフレ経済と大震災からの復興に懸命の努力が続くもとの、厳しいくらしや営業を余儀なくさせられている国民の実態があります。

この状況下で、民意に背いて民自公3党は談合を重ねて消費税率を10%へと引き上げる消費税増税法案と社会保障の解体を進める「一体改革」法を強行、成立させました。私は怒りを込めて抗議し、質問に入りました。

## 空き家対策について



通学路や主要な道路沿いにある倒壊寸前の空き家は、市民生活や学童の安全を守る上でも、災害時の避難経路を確保するうえでも大きな妨げになります。実態把握、持ち主がわからないなどの場合は特に市が代行してでも除却できるようにできないかたずねました。

これに対して市長は、「地域住民の要望により個別対応している。所有者のわからない場合、市が代行できるかどうかも含めて対策チームで検討したい」と答弁しました。

## 一人暮らしの高齢者対策について

高齢者の孤独死、引きこもりなどが社会問題となっています。

笠岡市のH24年6月現在の65歳以上の単独世帯は2561世帯。今後の高齢者福祉推進対策を充実発展させる視点から、もっと密度の濃い生活実態の把握が必要となります。

基礎調査を実施し、訪問面接による2次調査の上で、生活実態をより深くとらえ、デマンドタクシーの拡大実施で買い物に不自由していることなどの問題解決に、対策を急ぐべきとたずねました。これに対し市長は「一人暮らし高齢者に絞った調査

(い)

はしていない。今後人口増加が見込まれるので、現状の支援体制で対応しているが、調査を検討したい。」と答弁しました。

## 改定介護保険について



今年の4月から介護保険制度が改定されました。その問題点はヘルパーによる生活援助時間の短縮や、介護職員による吸引（医療行為）を認めるなどです。そうでなくとも

高い保険料は月額平均1000円も引き上げられ負担能力の限界に達しています。その上サービスの低下を招き、安全性もおびやかされる今回の改定には介護保険の危機的状況がうかがえます。合わせてマイナス介護報酬改定もあり、介護職員の働く条件も引き下げられ、安心して介護の仕事ができにくい状況が生まれています。改定後の実態をどう把握しているか、また180名の特養入居希望の待機者解消に向けた新規施設設置事業によって、保険料の引き上げが危惧されるが、対策はあるのかとたずねました。

これに対し市長は、「政府が実態把握の上改定したもの。報酬も改善されたものとする。施設は待機者解消の市民要望に応えたもの。保険料に影響あるも致

し方ない」という見解を示しました。

現行制度はサービスと保険料が直結していて、利用者が増えれば増えるほど保険料は上がっていくという構造的な欠陥があります。さらに小泉内閣のもとで2002年度から社会保障費の6年間の削減、マイナスの介護報酬改定、2006年度から減野田政権までの要支援者と施設利用者の給付抑制政策の結果が今日の危機的状況を生み出しています。

必要なのは減らし続けた国庫負担をまず元に戻し、増額することです。そして改定によって利用料が3倍にも膨れ上がったAさんのように限度額を超える利用に対する市独自の給付措置、低所得者に対する利用料の軽減措置など取るべきだと思います。

## 住宅リフォーム助成制度始まる

住宅リフォーム助成制度が、広報笠岡などでのお知らせの後、9月3日からいよいよ開始されました。市内業者の仕事を増やし、利用者も快適な住まいを得られるという、両者に望ましい経済活性化対策です。この制度をご利用ください。





あしあと

7月

- 2日～6日 ボルト抜釘のため入院
- 15日 岡山県母親大会（岡山市）
- 25日 平和行進到着
- 26日 平和行進参加広島県入り

副市長「風化させないことが重要。行進54年の歴史に敬意を表します。」

8月

- 3日～5日 韓国中学生ホームステイ受け入れ
- 4日 生江浜盆踊り
- 6日 ピースラン広島慰霊祭参加
- 14日 金浦納涼祭
- 15日 総務文教委員会
- 25・26日 日本母親大会（新潟）
- 27日 西南水道組合議会
- 31日 9月議会初日



述べ1万5千人が集って交流しました。新潟「ときメッセ」会場にて

9月



防災リュックを背負った男の子に教えられます。（生江浜地区避難訓練）

- 2日 笠岡市防災訓練・生江浜地区避難訓練
- 7日 瀬戸内市議視察案内（干拓地内）
- 8日 金浦中学校運動会
- 9日 日曜議会
- 13・14・18日 個人質問
- 16日 金浦敬老会
- 17日 里庄敬老会ボランティア
- 19日 本会議諸議案質疑・予算決算委員会



短時間でしたがフラ楽しんで頂けました。

- 20日 総務文教決算審査
- 21日 金浦防災部会
- 21日 環境福祉決算審査
- 22日 三愛園ふれあい祭ボランティア
- 23日 金浦地区民体育祭  
百縁笑店街

24日 建設産業決算審議

26日 予算決算委員会

28日 9月議会最終日

お世話になりました。

「子どもたちが喜ぶぞ、今までよく我慢したなー」



### ★ 公立保育所にクーラー設置完了

求め続けてきた市内公立保育所へのクーラー設置ですが、6月議会で予算化され、7月末までに、15の全保育室で工事が完了しました。神島地区に倫子だよりをお届けしていた時のことです。ちょうど通りかかった保育所で取り付け工事が行われていたところでした。今年の猛暑の夏、きっと子供たちは体調を崩

すことなく元気に過ごしたことでしょう。長い間気が付かなくて本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。

### ★ 下谷川護岸整備

大河地区では流れに削られ、民家への影響が心配されていた区域がありました。長い間待っていただきましたが、やっと整備され、安心の生活環境が整いました。



これで崩れる心配なくなった

せめてゴールポストを

バスケットボール部の設置を願う強い子供たちや保護者の想いを受け、せめて休み時間に練習できるようにとグラウンドの一角に素敵に赤いゴールポストを設置して頂けました。とても感謝しています。

お世話になった皆さん

ありがとう

ございました



### トピックス

友好都市韓国コソソ市の中学生を2人ホームステイで受け入れました。地域の納涼祭を楽しみ、サル(韓国にはいないとのこと!)を見に動物園にも行きました。お互いに滞在を楽しみました。深夜まで話し合ったり、持ってきた韓国のカップラーメンを夜食に頂いたり、とても有意義なひと時でした。

